

統計的調査からみたプロヴァンス語名詞の性格と位置

F. Mistral : “Mireio” の場合

Le caractère et la place sur le nom provençal observé par l'examen statistique : en cas de “Mirèio” par F. Mistral.

桜井博章

Hiroaki SAKURAI

南フランスの生んだ19世紀の偉大な吟遊詩人、Frédéric Mistral (1830 - 1914) が1858年に上梓したプロヴァンス語による叙事詩 “Mirèio” (Mireille) に表記された全ての名詞を抽出して、その統計的な調査を試みながら、Félibrige成立前後におけるプロヴァンス語の名詞の用法及び性格を列挙して本稿を進めるとする。なお、論題に先立ち “Mirèio” 全般の構成を紹介したい。

I. Mirèioの全構成

全編は12歌 (chants) , 892節 (strophes) 、6123行 (lignes) から成っている。即ち、

第1の歌 Lou mas d falabrego (Le mas de micocoules) ...79節 (7行詩66節、6行詩13節) , 540行。6行詩はMirèioの恋人 Vincenの父が英仏抗争に参加した時の武勲詩である。

第2の歌 La culido (La cuillette) ...67節、469行。

第3の歌 La descoucounado (La dépouillement des cocons) ...84節 (7行詩60節、4行詩24節) 、516行。4行詩はMireioの農園で働く娘が歌う恋歌である。

第4の歌 Li demandaire (Les prétendants) ...71節、497行。

第5の歌 Le batèsto (Le combat) ...82節、574行。

第6の歌 La masco (La sorciere) ...93節、651行。

第7の歌 Li vièi (vieillard) ...82節、574行。

第8の歌 La Crau (La Crau) ...65節、455行。

第9の歌 L' assemblado (L' assemblée) ...61節、427行。

第10の歌 La Camargo (La Camargue) ...67節 (7行詩49節、5行詩18節) 、433行。5行詩はMirèioの Santi Marioへの賛歌である。

第11の歌 Li Santo (Les Saintes) ...76節、532行。

第12の歌 La mort (La mort) ...65節、455行。

従って、全892節の内訳は、7行詩837節；6行詩13節；5行詩18節；4行詩24節となる。

次に、全編を構成する単語の概数について述べると、①7行詩1節に使用されている語数は平均44.5語で、その総数は約37,250語となる。②6行詩の語数544語、③4行詩の語数470語、④5行詩の語数325語。従って、全編は約38,600語から成り立っている。

II. 名詞総数

全12歌に表記された名詞の総数は、重複する語も含めると9108語となり、全構成語語彙の24%が名詞（名詞相当語）で占められていることとなる。なお、重複語を除く名詞の実数は3258語である。これをアルファベット23文字に分類すると、①Cで始まる語 425語②P 323語③M 272語④A 261語⑤B 257語⑥E 218語⑦T 203語⑧S 192語⑨R 184語⑩F 172語。以下G (151), V (139), D (122), L (114), O (64), J (58), N (58), I (17), U (15), Q (9), Z (4)。

III. 名詞の頻度数

実数3258語中、使用1回の名詞は1914語で、残りは2回以上、最高108回も重視して使用されている。以下、名詞の頻度に応じて6つのグループに分けて主要語を紹介する。

第1グループ (50回以上)

Mirèioが最も多くその数108回。以下、diéu (dieu) の87回, man (main), mar (mer), Vincèn (Vincent)の3語が各65回、ome (homme), soulèu (soleil) が各53回。計7語 (累計503語)。

第2グループ (30~49回)

front (face, front) の46回、以下、terro (terre), jour (jour) が各45回、èr (air) の44回、amour(amour), tèms (temps), tèsto (tête), 地名Crau (Ia Crau) の4語が各42回、cop(coup)、iue(oil, yeux: 単複同形) 各41回、mas (maison de campagne) 40回。aigo (eau), mèstre (maître)各39回、paire (père), Santo (Ies Saintes) 各36回、chato (fille) 34回、maire (mère) 33回。計17語 (累計687語)。

第3グループ (20~29回)

上記のグループ同様に固有名詞を除くとほぼ基本語で占められている。

amo (âme), an (an), chatouno (fillette), mèste (maître), pèd (pied), 川名 Rose (Ie Rhône)の6語が各29回、niue (nuage) 28回、flour (fleur) 27回、cor (coeur), voues (voix) の各26回、drole (garçon), mort (mort), oundo (onde), pastre (pâtre) の4語が各25回、地名 Arle (Arles), vènt (vent) の各24回、Vincènの父 Ambroi (Ambroise), fiéu (fils), or (or), rai (rayou) の各23回、auro (brise), panieraire (vannier) の各22回、femo (femme), fes (fois), fiò (feu), glèiso (église); Mirèioの父 Ramoun (Ramon) の5語が各21回、aubre (arbre), 民謡の曲名 Magali, そして Mirèioへの求婚者の一人 Ourrias (Ourrias) が各20回。計30語 (累計730語)。

第4グループ (10~19回)

全部で101語 (累計1348語) ある。従って、第1~4グループに属する名詞155語の累計数は3268語となり、名詞総数の35.9%も占めている。以下このグループの主な語を列記する。19回 aubo (aube) 等5語、18回 caro (face) 等3語、17回 pèu (peau) 等4語、16回 biòu (boeuf), sorre (soeur), 女魔法使い Taven (Tavèn) 等7語、15回 aucèu (oiseau), auriho (oreille), pèiro (pierre) 等15語、14回 bos (bois), cambo (jambe), sòu (sol), vido (vie) 等13語、13回 roco (roche), blad (blé) 等9語、12回 fiho (fille), sen (sein) 等13語、11回 bouco (bouche), fe (foi), geinioun (genou), 地名 Baus (Ies Baux) 等19語、10回 lume (lumière), 聖女 Mario (Marie), raubo (robe), 聖人

Sant Jan (Saint-Jean) 等13語.

第5グループ (5~9回)

全部で 232語 (累計1512語) 登場する。9回anco (hanche), capello (chapelle), crous(croix), font (fontaine), pès (poisson) 等 24 語、 8 回 bano (corne), cabro (chèvre), malur (malheur), pas (paix), そして Vincèn の diminutif として Vincenet 等 33 語、 bestiau (bête), calignaire (amant), pan (pain), pitre (poitrine), serp (serpent) 等 49 語が 7 回、 brau (taureau), coumbo (vallée), fraire (frère), lèi (loi), nèu (neige) 等 59 語が 6 回、 cabruno (chèvre), caiau (caillou), canèu (roseau), fado (fêe), ivèr (hiver), pécaire (pêcheur) 等 67 語が 5 回となる。

第6グループ (2~4回)

4 回 139語、 3 回 240語そして 2 回が 578語。従って、このグループに属する名詞は 957語、累計で2432語となり、名詞総数の27%を占める。

IV. 頻度数の多い名詞の区分

10回以上登場する名詞 (第1~4グループ) は、その意義から 9 つのジャンルに区分できる。

1. 自然界関連語 (高頻度順、以下同じ)

mar (海), soulèu (太陽), terro (大地), èr (大気), aigo (水), niue (雲), oundo (波), vènt (風), ray (光線), auro (微風), fiò (火), ouble (木陰), flamo (炎), cèu (空), colo (丘), estello (星), luno (月), bos (森), sòu (土地), brut (物音), camin (道), mountagno (山), ribo (川岸), roco (岩), tron (雷), alen (息吹き), palun (沼地), plano (平野), erso (波), lume (光), nivo (雲) . 計31語 (累計 658語となり、名詞総数の 7.2% を占める。

2. 人物関連語

diéu (神), ome (人), paire (父), Santo (聖女), chato (娘), maire (母), chatouno (chatoのdiminutif), drole (若者), pastre (牧人), panieraire (籠造り), femo (女), fiéu (息子), vièi (老人), pople (人々), sorre (姉妹), ami (友), enfant (子供), rèi (王), gènt (人々), fihò (娘), masco (女魔法使い), meissounié (刈取り人), segaire (草刈り人夫), gardian (番人), reino (女王), jouvènt (若者), Sant Jan (聖ジャン), Mario (聖マリア) . 計28語 (累計 635語) となり、名詞総数の7%を占める。

3. 身体関連語

man (手), front (額、顔), tèsto (頭), iue (目), pèd (足), cor (心), voues (声), sang (血), caro (顔), plour (涙), bras (腕), péu (皮膚), auriho (耳), cambo (脚), mourre (鼻面), espolp (肩), sen (胸), bouco (口), det (指), esquino (背、背骨), geinoun (膝) . 計21語 (累計 476語) となり、名詞総数の 5.2% を占める。

4. 登場人物

Mirèio, Vincèn, Ambroi, Ramoun, Ourrias, そしてTavenの6語でしめられ、累計 253語となり、名詞総数の 2.8% を占める。

5. 動植物関連語

flour (花), aubre (木), biòu (牛), aucèu (鳥), branco (枝), erbo (草), fueio (葉), chin (犬), blad (麦), alo (翼), bèsti (獣), falabrego (榎), brout (若芽). 13語 (累計 194語) で名詞総数の 2.1% となる。

6. 抽象名詞

amour (愛), amo (魂), mort (死), paraulo (言葉), pòu (恐れ), vido (命), visto (視覚), fe (信仰), regard (まなざし), joio (喜び) 10語で、累計 189語となり名詞総数の 2% を占める。

7. 日時関連語

jour (日), tèms (時), an (年), aubo (夜明け), ouro (時間), matin (朝), estièu (夏) の 7語で累計 175語登場し、全体に比率は 1.9% となる。

8. 地名

la Crau (クロウ平野), lou Rose, Arle, la Prouvènço, li Baus の 5語 (累計 119語) で名詞総数の 1.3% .

9. 具象名詞その他

mas (農家), glèiso (教会), porto (戸), taulo (テーブル), barco (舟), arraire (鋤), voulame (半円形の鎌), draio (長柄の鎌), panié (籠), raubo (衣服), の 10語 (累計 165語) で比率 1.8% . 以上 9ジャンル の総計 131語、累計 2863語で名詞総数の 31.4% も占めている。

V. 固有名詞

地名、人名、祭事関連語の 3種類に区分した。地名では “Mirèio” の舞台となった南フランスの都市、町村、旧跡が多く登場し、人名では聖人(女)、伝説上の人物が登場人物によって語られ、祭事ではキリスト教関係の祝祭行事が紹介される。当時 28才の青年だった Mistral の保守的な信仰心、情熱的な愛郷心そして意欲的な研究心が伺える語彙である。

1. 地名関連語

(1) 国名

Americo, Anglo-Terro, Egito, Espagno, França, Italo, Rússia の 8カ国。加えて、古代国 Judèio (Judée), 伝説の王国 Melindo (Mélinde), F. Rabelais の作品に登場する空想上の王国 Pamparigousto (Pamparigouste) .

(2) 地方名

フランス国内としては Miejour (Midi), Prouvènço の 2カ所。国外では古代パレスチナのガラリア Galilèio のみだが、Mistral の伝訳ではこれが形容詞 galiléen となっている。

(3) 市町村名

①都市名... Ai, Ais (Aix, 即ち, Aix-en-Provence), Alre, Avignoun, Limoge, Marsiho, Nimes, Paris, Touloun, Toulouso の 9都市。国内では、古代バビロニア帝国の首都 Babilouno, アフリカに存在した古代ギリシャの植民都市 Cireno (Cyrène), 古代ギリシャの Courinto (Corinthe), シリアの首都 Damas, そしてパレスチナの中心都市 Jerusalèn の 5都市。

②町名... Aigo-Morto, Antibo, Aurenjo (Orange), Bèu-Caire (Beaucaire), la Cioutat,

Martegau, li Santo(les Saintes Maries de la Mer), Seloun(Salon), Tarasco, Trencu-Taio (Trinquetaille), Vençoとプロヴァンス地方に存在する11カ所。国外では、3大巡礼地の1つであるスペイン北西部にあるサン・チャゴ・デ・コンポステラCoumpoustelloまたの呼び名Sant Jaque, そしてキリストゆかりの地Samarioの2カ所。

③村名... Mistralの生地および成長期に係わる21カ所村。マスカットの産地Baumo, 聖ルイゆかりの地Font-dou-Rèi, ドーデの風車小屋のあるFont-Vieio, Mistral生没地Maiano等が登場する。その他Betèlem (Bethléem), Coundamino, 架空の村Crous-Blanco。

(4)山脈・山・丘陵名

①山脈名... li Aup, Aupo (les Alpes), 南仏の小アルプスlis Aupiho (les Alpille), 中央山塊にあるCeven (Cévennes), 地中海に面するEsteréu, Trevaressoの5カ所。

②山名... Leberoun, Ventour, Oulimpe, Santo Venturi, Sant Pielounの南仏5山。その他、国外ではエルサレムのSioun, パレスチナのCarmèlの2山。

③丘陵名... Mount-Majour, li Baus (les Baux ; 俗称Bau), Baus-Manieroの3カ所。

(5)川水名

①川名... 地中海、ローヌ河等に注ぐArgens, Durènço, Durençole, Gardoun, Touloubro, Uvèunoそして本命Roseの7川。その他エルサレムのCedroun, 死海のJourdanの2川。

②谷名... Bausset, Fanfarigoulo, Pèiro-Malo, Sambuco, Vau-Longo, Vau-Mascoの南仏6溪谷、そしてアルプス山中にあるQueiras。

③湖名... Entressèn, 埋没湖Grand-Clar, カマルグ島Vacarèsの3湖。

④泉名... ペトラルカゆかりのVau-Cluso (Vaucluse) の1カ所。

(6)島名

Camargo, マルセイユ西海上のCastèu d' I (Chateau d' If), 小カマルグ島Souvageの3島。

(7)洞窟名

Cordo, lou Trau de la Cape, 聖ウシェールが住んでいたSant Ouquèri (Saint Euchèr), Varigoulo, 聖女マドレーヌ隠棲の地Santo Baumoの5カ所。

(8)建造物名

①寺院名... アヴィニオン大聖堂Nosto-Damo de Dom, アルルにあったSant-Blàsi尼僧修道院、Sant-Trefum大聖堂。

②橋名... ナポレオンゆかりの橋Arcolo。

③その他... ニームの闘技場Areno, サン・レミーの凱旋門及び霊廟のlis Antico。

(9)通り名

ニームの広場名でもあるEsplanado通り。

2. 人名

(1)登場人物... 第1の歌から順次、物語の展開に応じて登場人物を以下に紹介する。

第1の歌(1~79節)... 貧しい籠作りの親方Ambroi (11節)、その子Vincèn (14節)、榎屋敷の一人娘Mirèio (21節)、その父Ramoun (22節)。

第2歌(80~146節)。Vincènの妹Vincenet (88節)、MirèioとVincènを援助する女魔法使いTaven

(130節) .

第3の歌(147~230節) . . . Mirèioの母Jano-Mario(152節、但し、maireとしては79節)、榎屋敷で繭を採取する娘7人(155~201節) .

第4の歌(231~301節) . . . Mirèioに求婚する3人の青年(234-276節) .

第5の歌(302~383節) . . . 求婚者の一人OurriasとVincènの格闘の場面で、新登場者なし。

第6の歌(384~476節) . . . Vincènの傷を癒すためMirèioは二人でTavenの洞窟を訪れる場面で、10人の妖精(434~452節)が登場。

第7の歌(477~558節) . . . Ambroiが息子の求愛をRamounに訴える場面で、新登場者なし。

第8の歌(559~623節) . . . 家出したMirèioが、クロー荒野で出会う3人物(596-623節) .

第9の歌(624~684節) . . . 傷心のMirèioを目撃した人物等4人(654-674節) .

第10の歌(685~751節) . . . カマルグ島Mirèioが幻覚の世界で出会う3人の聖女(733節) .

第11の歌(752~827節) . . . 3人の聖女によりキリスト伝、新登場者なし。

第12の歌(828~892節) . . . Mirèio臨終の場。既出の主要登場人物のみ。

(2)登場人物等によって語られる人々(国、地方人の固有名詞は除く)。

第1の歌 . . . Oumèro(作者Mistralがホメーロスの弟子として第1節に口上として登場)、Sufren(武勲詩のヒーロー)、Marto(聖女マルト)、Sant Jan-Batisto(聖パティスト)、Mario(聖女マリー)、その他マラソン選手2人およびその勇者と比較される中世の奉行。

第2の歌 . . . Peirounello(聖女ペトロニーユ。本文ではcanta la Peirounello[chanter ses amours]と成句)、Jésu(イエス) .

第3の歌 . . . Bacus(酒神バックス)、la Bono Maire(聖母)、Faneto de Gantèume(「恋愛法廷」を主宰したガントルム夫人、ペトラルカの恋人のラウラの姪)、la Countesso de Dio(ディー伯爵夫人、中世女流吟遊詩人)、Magali(恋歌のヒロイン)、その他吸血鬼。

第4の歌 . . . Dàvi(ダヴィデ王)、Netune(海神ネプチューン)、その他馬の飼い主。

第5の歌 . . . Jan de l' Ourse(熊が人に産ませた英雄ルース、プロヴァンス版ヘラクレス)、Sant Pèire(聖ペテロ)、その他妖精等2人。

第6の歌 . . . Maia(聖母マリア)、Félibrige提唱者としてRoumaniho、Aubanèu、Crousihat、Matiéu Ansèume、Garcin、その関連者としてPauloun(félibresに邸宅を提供した公証人)、Tavan(南仏詩人)、Adòufe Dóumas(“Mirèio”公表にあたりMistralをLamartineに紹介した劇作家)、Nostradamus(占星学者)、Sant Jòusè(聖ヨセフ)、Mouïse(モーセ)、Salamoun(ソロモン)、Nost-Damo(聖母)、Sant-Èume(海の守護神・聖エルム)、Erode(エロデ王)、Judas(ユダ)、Laurèns(殉教者ローラン)、Crist(キリスト、既出のイエスと同じ。マリアも別に表記される例が多い)、Verounico(聖女ヴェロニカ)、Caïn(カイン)、その他妖精、騎士。

第7の歌 . . . Santo Ano d' At(アプトの聖女アンヌ、本来では感嘆詞)、恋する男女。

第8の歌 . . . Nost-Damo-d' Amour(聖母)、中世武勲詩「レーノー・ド・モントーバン」に登場するMagalouno王妃とPèire de Prouvènço伯、Sant Gènt(聖ジャン) .

第9の歌 . . . Bono Marie de Diéu(聖母マリー)、Sant Antòni(聖アントワーヌ)、アルビ十字群の総指揮官Simoun、他一名。

第10の歌... Sant Jaque (聖ヤコブ) .

第11の歌... Estève (キリスト教最初の殉職者、聖ステファノ) , Saro (ジブシーの守護神・聖女サラ) , Saloumé (レ・サント・ド・ラ・メールに祭られたマリー・サロメ) , Marciau (リモージュの初代司教・聖マルシア) , Savournin (トゥールーズの初代司教・聖サティルナン) , Trefume (アルルの初代司教・聖トロフィーム) , Lazári (第1の歌にある聖女マルトの兄、死後4日にしてキリストによって蘇った聖ラザール) , Madaleno (ラザールの妹、聖女マドレーヌ) , Estròpi (レ・サントの初代司教・聖ユートロプ) , Venus (ヴィーナス) , Diano (ダイアナ) , Minervo (ミネルヴァ) , Gregòri (法王グレゴリウス11世) , Reinié (プロヴァンス最後の王ルネ) . その他、司教2人、キリストの弟子2人、聖女、法王各1人。

第12の歌... Aurano (Mirèioの叔母) .

3. 祭事等関連語

第1の歌... Toussant (la Toussaint) 万聖節. 11月1日、カトリックでは「諸聖人の祝日」(10節) . : li Chivau-frus (les Chevaux-frux) 精霊降臨祭(復活祭同様移動祝日)における「仮装馬踊り」(70節) . : Sant Jan (la Saint-Jean) 洗礼者聖ヨハネの誕生日 (6月24日) 前夜の「聖ジャンの火祭り」(76節) . : Sant Pèire (la Saint Pierre) 殉職者ペトロを祝う6月29日の「聖ピエール祭り」(76節) .

第2の歌... Sant Jorge (la Saint-Georges) 4世紀の殉職者ジェオルジオを祝う4月23日の「聖ジョルジュ祭」(115節)

第3の歌... Pasco (Pâques) 復活祭、カトリックでは「御復活の大祝日」(182節) .

第4の歌... Sant Marc (la Saint-Marc) 福音記社マルコを祝う4月25日の「聖マルク祭」, プロヴァンス地方では葡萄栽培者及び農民の守護聖人となっている(235節) .

第5の歌... Sant Medard (Saint-Médard) , 6世紀、ノフィヨンの司教メダールを祝う6月8日の「聖メダール祭」、降雨を求める農民の守護となっている(367節) .

第7の歌... Nouvè (Noël) クリスマス (503節) . : li jour negre de la Vaco (les jours néfastes de la Vache) 雌牛の崇りの週。3月末の3日間から4月初めの4日間にいたる一週間は、寒さがぶりかえし雌牛が死ぬという故事による(519節) . : San Clar (la Saint-Clair) アルビの初代司教クレールが殉職した8月12日の「聖クレール祭」(519節) . : Calèndo (Noël) クリスマス。ラテン語calendae (朔日)に由来し、中世の間、クリスマスか、キリスト洗礼の日、即ち、公顕節(1月6日)を年始とした(533節) .

第8の歌... Sant Charle (la Saint-Charles) ミラノ大司教カルロ・ボロメオを祭る11月4日の「聖シャルル祭」。彼の死後、イタリアにも新教が広がった(610節) . : Nosto-Damo d' Avoust (Notre-Dame d' Août) 「8月の聖母マリア祭」。即ち、8月15日の1' Assomption (聖マリア被昇天の祝日)のこと(611節) .

第9の歌... la Tarasco (la Tarasque) 「タラスク祭」。タラスコンの守備神・聖女マルト祭(7月29日)に怪物タラスクの像を引き回す祭り(659節) .

第10の歌... Avènt (1' Avent) クリスマス前の4週間、「待降節」(723節) .

VI. ロマンズ語のなかのプロヴァンス語

ガロ・ロマンス語、イタロ・ロマンス語及びイベロ・ロマンス語のなかでオック語、特に“Mirèio”に表記された le provençal (その sous-dialectes としての le rhodanien, le marseillais, l' alpin, le nicard) の占める位置が明白となる名詞を以下に列記する。なお、参考にアラビア語から移入された名詞も若干加えた。

abeié m. . . . grand troupeau transhumant, qui passe l' hiver dans la paline et l' été dans la montagne.

adré m. . . . côté d' une montagne exposé au midi, versant méridional.

afre m. (恐怖) . . . afre (a. prov.) ; affre (fr.) ; afrit (arabe) ; horreur.

agrat m. (危険) . . . agrat (a. prov., cat.) ; agrado (esp., port.) ; gré (fr.) ; risque.

anedo f. (小鴨) . . . aneda (cat.) ; sarcelle.

anello f. (巻き毛) . . . anella (cat.) ; boucle de cheveux.

anouge m. (10 - 18か月の小羊) . . . anoge (a. prov.) ; añejo (esp.) ; antenois.

arabi m. . . . espèce de moustique, particulier à la Camargue.

arc-de-sedo m. (虹) . . . arcobaleno (it.) ; arc-en-ciel.

arcèlli m. . . . arsella (it.) ; coquillage marin bon à manger.

aresto f. (実の落ちた穂) . . . aresta (a. prov., cat.) ; arista (lat., it. esp.) ; épi égené.

aufo f. (ラフィア [むしろの一種]) . . . alfa (arabe) ; sparterie.

auro f. (微風) . . . aura (a. prov., cat., esp., port., it., lat.) ; brise.

baile m. (親方) . . . baile (a. prov.) ; balle (cat.) ; bayle (esp.) ; bailo (it.) ; bajulus (lat.) ; chef de travailleure.

bajan m. . . . plat de légumes cuits à l' eau qu' on mange en salade.

banastíe m. (籠作り) . . . banastero (esp.) ; ouvrière qui fait des bannes ; vannier.

bancado m. (藁推積) . . . bancada (cat.) ; pancata (it.) ; monceau de paille.

bano f. (角) . . . ban, bana (a. prov.) ; banya (cat.) ; corne.

bardo f. (粗末な布製の鞍) . . . bard [vêtement] (arabe) ; barda (b. lat., it., esp.) ; albarda (cat.) ; alabartz (a. prov.) ; bardelle.

baren m. (渦) . . . birin [puits] (arabe) ; barranch (cat.) ; barathrum (lat.) ; gouffle.

bàrri m. (城壁) . . . baahr (arabe) ; barri (a. prov.) ; barrio (cat.) ; barrium (lat.) ; muraille.

batedou m. (葡萄を潰す広場) . . . batedor (a. prov., cat., port.) ; batidor (esp.) ;

bathedorium (lat.) ; partie de l' aire où les chevaux foulent les gerbes.

baumo f. (洞窟) . . . bauma (a. prov., cat.) ; balma (lat.) ; grotte.

berco f. (歯の抜けた雌羊) . . . berca (a. prov.) ; brebis qui a perdu des dents.

berouge m. . . . agneau faible qui ne peut pas suivre le troupeau.

boucau m. (水差し) . . . bocal (a. prov., esp.) ; boccale (b. lat.) ; pot.

boui-abaisso m. f. (ブイヤベース) . . . matelote à la provençale, bouillabaisse.

bouiac f. . . . eau dans laquelle on fait bouillir des châtaignes sèches.

brau m. (雄牛) . . . brau (a. prov., cat.) ; brado (it.) ; braus (b. lat.) ; taureau.

cachat m. (カシャ・チーズ) . . . fromage pétri, fermenté et très piquant, fort usité dans les campagnes de Provence. ; cachat.

calanc m. (入り江) . . . petit port sur le littoral de Provence. ; anse du rivage.

calandro f. (森雲雀) . . . calandra (cat., it.) ; calandria (esp.) ; calhandra (port.) ; grosse alouette.

cambet m. (赤脚鳴) . . . chevalier arlequin, petit chevalier aux pieds rouges.

canestèu m. (平籠) . . . canestel (a. prov.) ; canastiell (cat.) ; canistrel (port.) ; canastillo (esp.) ; canestellus (b. lat.) ; canistrum (lat.) ; corbeille.

carcan m. (萎びたオリーブ) . . . olive tombée de l'arbre avant la maturité et séchée sur le sol, olive desséchée.

caro f. (顔) . . . cara (a. prov., cat., esp., port., b. lat.) ; visage.

carriero f. (大通り) . . . carriera (a. prpv., it.) ; carrera (cat., esp.) ; carreira (port.) ; chemin entre des maisons.

caucadouiro f. (葡萄搾り器) . . . caucadoira (a. prov.) ; calcatorium (lat.) ; cuve où l'on foule la vendage, fouloire.

caudolo f. (種なしパン) . . . gâteau sans levain que les Juifs du Midi font avec de la fleur de farine, du sucre et de l'eau rose.

chato f. (娘) . . . jeune fille sur les bords du Rhône. < chat m. (lat. catlaster)

code m. (小石) . . . codol (a. prov., cat.) ; codolus (b. lat.) ; caillou, galet.

darso f. (ドック) . . . dâras - sinâ' a [chantier de construction navale] (arabe) ; darsena (cat., esp., it., b. lat.) ; darse.

draio f. (道) . . . draya (a. prov., b. lat.) ; traha (lat.) ; chemin rural.

ègo f. (雌馬) . . . ega, egua (a. prov.) ; egua (cat., lat.) ; egoa (port.) ; yegua (esp.) ; jument.

esquerlo f. (小鈴) . . . esquella (a. prov., cat.) ; esquila (esp.) ; squilla (it.) ; skilla (b. lat.) ; sonnette, clochette.

estevo f. (長柄の鋤) . . . esteva (a. prov., cat., esp., port.) ; stiva (it., lat.) ; manche de la charrue.

estivo f. (酒倉) . . . estiva (a. prov.) ; estiba (cat.) ; stiva (it.) ; oestiva (lat.) ; cellier pour le vin.

falabreguïé m. (榎〔南仏の榎科植物〕) . . . micocoulier de Provence.

farandoulo f. (ファランドール) . . . danse de course cadencée que l'on exécute au son du tambourin en se tenant par la main ou avec des mouchoires.

fichouiro f. (三又の熊手) . . . fichoyra (a. prov.) ; fitora (cat.) ; fichorra (b. lat.) ; fixula (lat.) ; trident.

fustié m. (大工) ... fustier (a. prov.) ; fuster (cat.) ; fustarius (b. lat.) ; charpentier, artisan qui travaille le bois.

garrigo f. (ガリーグ [南仏の荒地]) ... garriga (a. prov., cat.) ; garrica (b. lat.) ; jarrige (a. fr.) ; lande où il ne croît que des chênes à kermès, garrigue.

gaudre m. (急流) ... torrent dans les Alpilles.

gavot m. (山奥の住民) ... sobriquet que l' on donne en Provence aux montagnards des Alpes, montagnard ; gavotus (b. lat.) .

gregali m. (北東風) ... gregal (cat., esp.) ; vent de nord-est qui souffle en Provence du côté de la Grèce, vent grec.

inde m. (甕) ... idria, (a. prov., it.) ; hidria (esp.) ; hydria (port., lat.) ; vase, vase à bec et à anse, cruche.

jargo f. (マント) ... gergonci (a. prov.) ; jerga (esp.) ; herga (b. lat.) ; manteau.

larg m. (南風) ... vent de mer, vent du large ; larc, larg (a. prov.) . < adj.

magnan m. (蚕) ... ver à soie, magnan < onomatopée.

maïstrau m. (北西風) ... maestral [{ vent } maître], maystral (a. prov.) . < adj. magister (lat.) . vent du nord-ouest. = mistrau (prov. [plus usité]) .

mantihô (マンテラ) ... mentihl (a. prov.) ; mantilla (cat., esp.) ; mantilha (port.) ; mantiglia (it.) ; mante de provençale.

mas m. (農家) ... mas (a. prov., cat.) ; mais, mès (a. fr.) ; maison de campagne. < lat. manere [demeurer] .

menoun m. (雄山羊) ... menon (a. prov.) ; meno (b. lat.) ; bouc qui a été châtré à l' âge de 4 ans, quand les cornes sont bien développée et qui est destiné à conduire les troupeaux.

nouvello f. ... brebis qui mettent bas deux fois.

oulo f. (鍋) ... ola (a. prov.) ; olla (cat., esp., it., lat.) ; olha (port.) ; pot.

papo f. (菓子) ... papa (cat., esp., port.) ; pappa (it.) ; petit pain de maïs cuit à l' eau, gâteau.

pinedo f. (松林) ... pignada (a. prov.) ; pineda (cat.) ; pineta (it.) ; pinetum (lat.) ; bois de pins, pinède.

pinello f. (引き舟) ... pino (esp.) ; pinus (lat.) ; barque plate usité sur le Rhône, pinelle.

râfi m. (作男) ... rêfik [compagnon] (arabe) ; valet de-labour, valet.

rassado f. (蜥蜴) ... grand lézard dont la peau bleuâtre semble couverte de petites perles jeunes, rassade [七宝珠] .

rau m. (西風) ... vend d' ouest ou vent d' ouest-nord-ouest par rapport à Provence. < Rose [Rhône] = rousau [vent qui souffle du côté du Rhône] .

reboundo f. (上衣) ... espèce d' habit très court, terminé par de petits basques et porté par Provençaux aux 17e et 18e siècles, veste.

riau m. (川) ... ruisseau, noms de diverses petites rivières de Provence et du Gard. riau (a. f

r.) ; rill (angl.) ; raudal (esp.) ; riale (b.lat.) . . .
roumadan m. (うめき声) ... hurlement des loups dans les montagnes. <ramadan [neuvième mois de l'année islamique] (arabe) .
sabre m. (サーベル) ... sabyr [épée] (arabe) ; sabre (cat.) ; sable (esp.) ; sabre.
sagarés m. (霧) ... brouillard épais. <sagaのaugmentatif.saga (arabe) ; cejo (esp.) .
sansouiro f. (塩気を含んだ平野) ... terrain qui se couvre d'efflorescences salines pendant les grandes chaleurs, plaine salée.
sicelando f. (無蓋の船) ... grande barque non pontée, usitée sur le Rhône, sicelande. <b.lat.
sulandria, chelandra [chaland] .
taco f. (斑点) ... taca (arabe, a.prov., cat., esp.) ; tacca (it.) ; tacha (port.) ; tache.
targaire m. (水上槍試合をする選手) ... targier (a.prov.) ; joueur. <prov.n.targo[joute sur l'eau] . tarcha (arabe) ; targua (a.prov.) ; tarja (a.prov.esp., port.) ; targa (it.) ; adarga (cat.) ; tergum (lat.) .
tremountano f. ([地中海の] 北風) ... vent du nord, vent du nord-est, tramontane.
trescalan m. (おとぎり草) ... trescalan, trastulon (arabe) ; herbe de Saint-Jean, herbe à mille e trou, mille-pertuis.
uba m. (北国) ... ubac (a.prov.) ; ubach (cat.) ; bacio (it.) ; ubacum (b.lat.) ; opacum [陰の] (lat.) ; lieu exposé au nord, partie d'une vallée qui est le plus longtemps à l'ombre, nord.
vènt-terrau m. (北西風) ... vent de nord-ouest, mistral.

VII. 語尾の特徴

固有名詞を除く2933語の名詞を調査対象として、Mistralの言語、即ち、ローヌ河周辺のプロヴァンス語(方言)の名詞語尾の特色を述べることにする。

1. 母音で終わる名詞... 2123語(全名詞の74.4%)。即ち、その内訳は

①語末o(1248語; 42.6%), ②語末e(378語; 12.9%), ③語末u(204語; 6.9%), ④語末i(170語; 5.8%), ⑤語末é(79語; 2.7%), ⑥語末a(38語; 1.3%), ⑦語末è(3語), ⑧語末ò(3語となる。このうち、語末oが母音語尾名詞の58.8%を、eが17.9%を占めている。

2. 子音で終わる名詞... 810語(全名詞の27.6%)。即ち、

①語末n(312語; 10.6%), ②語末t(191語; 6.5%), ③語末s(158語; 5.4%), そして④語末r(74語; 2.5%), 以下dの28語、cの13語、g,m,pの各11語、lの1語となる。このうち、語末nが子音語尾名詞の38.5%を、tが23.6%、sが19.5%を占めている。

3. 母音語尾名詞の性別

一般にオック語の名詞は当然のことながら、フランス語のそれと同じくラテン語、ギリシア語からの移入語が多いため、それと同じ性を持っている。しかし、イタリア語のmareが男性で、フランス語のmerが女性であるように、若干の例外は存在する。例えば、オック語のlièbreは女性となるが、フランス語lièvreは男性名詞となるように、性別の特色を語尾に求めてその統計的結果を列記してみる。

- (1)語末o...97.2%が女性名詞(男性35語:女性1213語).cantico(聖歌),ro(岩),sero(晩),terro-trem(地震)等の男性名詞がある。
- (2)語末e...97.1%が男性名詞(男性367語:女性11語).なお、語末2文字、即ち、「子音+e」及び「母音+e」を取り上げてその性別をみると、
 ①語末re(170語中164語男性),②語末ge(61語全て男性),③語末le(47語全て男性),④me(25語全て男性),⑤ce(10語全て男性),⑥その他se,te,ne,che,de,fe,gne,je,pe,que,ve,zeとあるが女性名詞は4語のみ、⑦母音+e(6語中5語男性)。
- (3)語末u...96.1%が男性名詞(男性196語:女性8語).なお、語末2文字の性別は、
 ①eu,éu,èu(88語中、nèu〔雲〕のみ女性),②au(63語中、clau〔鍵〕,nau〔舟〕等の5語が女性),
 ③ou,òu(45語中、pòu〔苦勞〕のみ女性),④子音+u(8語中、vertu〔美德〕のみ女性)。
- (4)語末i...82.4%が男性名詞(男性140語:女性30語).そして語末2文字の性別は、
 ①ri(41語中、glòri〔栄光〕,misèri〔悲惨〕等の7語が女性),②ci(15語中、desgràci〔不運〕,sciènci〔科学〕等の9語が女性),③li(12語全て男性),④ti(11語全て男性),⑤bi(10語中、ràbi〔怒り〕等2語が女性),⑥si(10語中、女性1語),⑦その他ni,mi,chi,di,pi(37語中、女性名詞はagòni〔苦しみ〕,sinfòni〔交響曲〕,lami〔鮫〕,pochi〔ポケット〕等の10語),⑧母音+i,即ち、ai(24語),oi(4語),ui(3語)は全て男性。èi(3語)中、lèi(掟)のみ女性。
- (5)語末é...88.6%が男性名詞(男性69語:女性10語).なお、語末2文字がiéとなる名詞が73語あり、女性名詞10語は全てこの範疇に入る。その他はvé(3語),ré(2語),pé(1語)。
- (6)語末a...68.4%が男性名詞(男性26語:女性12語)となっているが、これはやや異常値とみなすべきである。即ち、「rhodanien及びmaritime方言における語尾母音の性別は、①oは少数の例外を除いて女性、②aは大部分が女性、③eまたはiは学術語に若干の例外があるが概ね男性、④2重母音は殆ど男性」という一般的な判断からすると、語末aは女性度が高いはずである。しかし、この数値は動詞不定形または一部の過去分詞の名詞化の多用に起因するものである。では語末2文字の性別は、
 ①ta(15語中、男性3語で、いずれもagouta〔柄杓〕<v.agouta〔epuiser〕のように動詞不定形からの転用である),②la(7語全て男性、bla〔麦〕以外は動詞不定形の転用),③na(3語全て男性、全て過去分詞からの転用),④その他ba,fa,ga,ja,ma,ra,sa,va及びiaを語尾とする名詞があるが全て男性で、その大部分は動詞に由来するものである。

4. 子音語尾名詞の性別

イタリア語と同じようにプロヴァンス語は、子音字で終わる語は少なく、かつ、男性度の高い名詞である(複数を示す語末のsについても18世紀以降次第に発音されなくなり、現在ではla Provence alpine, la Gascogne及びla Languedocの地域で発音されるのみである。そしてMistralの言語からもsの発音、表記も消えている)。

- (1)語末n...92.3%が男性名詞(男性288語:女性24語).なお、語末2-5文字を取り上げてその性別をみると、

①un,oun(177語中、158語男性。女性はafecioun〔affection〕のようにciounで終わる名詞が12語、cansoun〔chanson〕のようにsounで終わる名詞が6語、その他1語),②en,èn(45語全て男性。特に、bastimen〔bâtiment〕のようにmenで終わる名詞が多い),③in(43語、fin〔fin〕の1語を

除き全て男性), ④an (39語、man [main] の1語を除き全て男性), ⑤on (8語、女性3語は語尾ssion).

(2)語末t...95.8%が男性名詞(男性183語:女性8語).そして語末2文字の性別は、

①et, èt (66語中、女性2語のみ。一方、男性はarquet [petit arc], saquet [petit sac] のようにdiminutifを伴った名詞が37語も登場しているのが特徴的である), ②at (23語全て男性), ③ut (16語全て男性), ④ot (13語全て男性。なお、上記①と同じくdimin.の語が2語ある), ⑤it (12語全て男性), ⑥nt (38語中、女性2語), ⑦st (12語中、女性2語), ⑧rt (11語中、女性2語).

(3)語末s...98.8%が男性名詞(男性153語:女性5語).語末2文字の性別は、

①as (62語中、pas [paix] のみ女性。一方、男性はaubras [grand arbre], chinass (grand chien) のようにaugmentatifを伴った名詞が37語も登場している), ②us (28語全て男性), ③is, iss (26語中、emperairis [impératrice] のみ女性), ④es, és, ès (19語中、女性2語。なお、男性にはbarcarés [réunion de barque] のように集合的意味をもつ接尾語arés及びeirésを伴った名詞が4語ある), ⑤os (7語中、dos [dos] のみ女性), ⑥子音+s (16語全て男性).

(4)語末r...66.2%が男性名詞(男性49語:女性25語).語末「子音+our」と「母音+r」で性別をみると、

①子音+our (37語中、男性13語、女性24語。特に、女性はcouleur [couleur], ourrou (horreur) のようにlour, rrouで終わる名詞が目立つ), ②母音+r (37語中、女性1語).

通常、オック語ではpescador [pêcheur] のようにdorで終わる男性名詞が多いが、これがrhodanienではpescadouのごとく末尾がdouとなるため、語末rの男性度が低くなっている。

(5)その他の子音で終わる語(75語中、fum [fumée], som [sommeil], serp [serpent] の3語を除いて全て男性名詞である。なお、somは男女両性をもつ名詞で、本文では“l'envie de dormir”の意味で女性名詞となっているが、これが“le faif de dormir”となると男性名詞となる。オック語には両性名詞が比較的多く、本文でもfam [faim], set [soif] など10種類の名詞が登場している)。

VIII. 接尾語

オック語はイタリア語、スペイン語と同じようにdiminutifsとaugmentatifsに富んだ言語である。これを“Mirèio”に求めてみると、特に、diminutifsの大河に浸る感が強い。

1. diminutifs

(1) 語末et, eto...123語(et;40語、eto;83語).

例. aubret<aubre, barquet<barco, ciselet<cisèu, linçoulet<linçou, maset<mas, quilet<quilo.

anqueto<anco, brasseto<bras, capeleto<capello, fiheto<fiho, meireto<maire.

(2) 語末oun, ouno...58語(oun;52語、ouno;6語).

例. agneloun<agnèu, arpioun<arpo, cabretoun<cabro, drouloun<drole, languisoun<làngui, mourranchoun<mourre, petoun<ped, valoun<vau.

chatouno<chato, faudadouno<faudau, Mireiouno<Mirèio.

(3) 語末in, ino...10語(in;5語、ino;5語).

例. saumin<saumo, tambourin<tambour.

champino < champ, nivoulino < nivo.

- (4) 語末ot, oto.....8語 (ot ; 2語、oto ; 6語) . ex. cavalot < cavalun ; manoto < man.
- (5) 語末iho.....9語. ex. fountaniho < fountano, roucassiho < roucas.
- (6) 語末ihoun, ihouno..7語 (ihounのみ) . ex. pastrihoun < pastre, tourrihoun < toure.
- (7) 語末èu.....6語. ex. cimèu < cimo, pinatèu < pin.
- (8) 語末ello.....5語. ex. jitello < jit, vierginello < vierge.

なお、elloは一般的には女性名詞を作るときの接尾語である。

- (9) 語末olo.....4語. ex. mountagnolo < mountagno.

(10) diminutifのdiminutifとして〔1〕ounet,〔1〕ouneto, linet, linetoの語尾をもつ名詞があるが、本文にはaucelounet < auceloun < aucèu, enfantounet < enfantoun < enfantの2事例のみ。

以上diminutifsは計 232語となり、名詞実数の7.1%を占める。

2. augmentatifs

- (1) 語末as, asso....48語 (as ; 38語、asso ; 10語) .

例. aucelas > aucèu, clapas > clapo, nivoulas > nivo = nivoul, oumenas > ome.

fournigasso > fournigo, plantasso > plano, testasso > tèsto.

- (2) その他の語尾...5語. ex. paiero > païé, raisso > rai, trigòssi > trigos.

(3) augmentatifのaugmentatifとしてassas, assasso, aras, arasso, atas, atassoの語尾をもつ名詞(殆ど、péjoratif)、例えば、chato < chatasso < chatarassoのような名詞があるが、本文ではいずれも登場しなかった。

3. 人を表わす語尾

- (1) aire (男性名詞、主としてaction) ...51語.

例. cansounejaire(chanteur, celui qui chante ou qui compose des chanson), cantiaire (chanteur), caucaire(ceui qui foule), demandaire(prétendant), glenaire(ceui qui glane), permenaire(promeneur), pescaire(pêcheur).

- (2) adou (男性名詞、action accoutumée) ..5語.

例. pecadou(pêcheur), pescadou(pêcheur, pêcheur de profession), toucadou(toucheur), travaiaidou(travailleur).

- (4) ello (女性名詞、action, profession) ..15語.

例. cassrello(chasseresse), descoucounairello(ceui qui dépouille des cocons), òulivarello (oliveuse), pastourello(pastourelle).

- (5) èire (男性名詞、action, profession) ..7語

例. cresèire(disciple, ceui qui croit), mousèire(trayer, ceui qui trait), toundèire (tondeur), vendèire(vendeur).

4. 集合的意味を表わす名詞

- (1) rés, arés, eirés (男性名詞) ...5語.

例. barcarés (réunion de barques), ribeirés (bord de rivière) .

- (2) edo, aredo, aio (女性名詞) ...5語.

例. pinedo (bois de pins), claparedo (terrain cailleuteux) .

(3) an, un (男性名詞) 17語 (an ; 6語、un ; 11語) .

例. bajan (salade de légume), vergan (brin d ' osier) .

agnelun (agneaux), cavalun (chevaux et cavales) .

5. 女性形にする場合の語尾

(1) 語尾+o. 対象語42語 (m. →f. ; 23語、f. →m. ; 11語 . m. ⇔f. 8語) .

例. bóumian (bohémien) →bóumiano, espous←espouso (épouse), vièi (veillard) ⇔vièio.

(2) 語尾aire→arello. . . 対象語39語 (m. →f. ; 23語、f. →m. ; 5語 . m. ⇔f. 6語) .

例. amaire (amant) → amarello, magnanaire ← magnanarello(magnanarelle), dansaire
(danseur) ⇔ dansarello.

(3) 語尾ié→ièro. . . 対象語14語 (m. →f. ; 11語、f. →m. ; 2語 . m. ⇔f. 1語) .

例. cabrié (chevrier) →cabriero, masié←masiero (fermière),

guerrié (guerrier) →guerrièro, meissounié (moissonneur) meissouniero.

(4) 語尾en→enco. . . 対象語10語 (m. →f. ; 6語、f. →m. ; 3語 . m. ⇔f. 1語) .

例. Nimesen (ニームの人) →Nimesenco, Baussen←Baussenco (レ・ポーの女) .

(5) 語尾+ [e] sso. 対象語 8語 (m. →f. ; 2語、f. →m. ; 2語 . m. ⇔f. 4語) .

例. prince→princesso, coumte←coumtesso, pastre⇔pastresso.

(6) 語尾èire→erello. . . 対象語 4語 (m. →f. ; 4語) . ex. vendèire→venderello.

(7) その他. 対象語18語 (m. →f. ; 11語、f. →m. ; 1語 . m. ⇔f. 対話 6語) .

例. mendi (jeune bergr) = mendic→mendigo, ami = amio⇔amigo.

Jusiou (Juif) ⇔Jusiolo, tau (taureau) →talo, esclau (esclave) →esclavo.

fiéu (fils) ⇔fiho, loup→loubo, rèi→rèino, emperaire⇔emperairis.

※ m→f . . . 本文に男性名詞しか登場せず、それを女性形に直せる語

f→m . . . 本文に女性名詞しか登場せず、それを男性形に直せる語

m⇔f . . . 本文に男性、女性名詞双方が登場している語

むすびかえて

19世紀中葉の南フランスの言語を一作家の一作品から結論づけることは出来ない。しかし、その言語の傾向的位置づけと性格は、作品の重要な鍵を秘める名詞から多少なりとも自分なりの再確認が出来るものと、単に統計的調査を試みた次第である。従って、この試論からの出発が次の課題であり、私見はそれまで保留しておきたい。

主な参考文献

- Oeuvres de Frédéric Mistral; Mirèio (Texte et Traduction). Librairie Alphonse Lemerre, Paris, 1926.
- Frédéric Mistral: Oeuvres Poétiques; Mireille. (Réimpression de l'édition d'Avignon, 1859). Jeanne Laffitte, Marseille, 1980.
- 杉富士雄訳: プロヴァンスの少女 - ミレイユ。岩波書店, 1977.
- Louis Bayle: Grammaire du Provençal Moderne. L'Astrado, 1982.
- Grammaire du Provençal; Rhodanien et Maritime, éd. par Comitat Sestian d'Estudis Occitans. Aix-en-Provence, 1983.
- Xavier de Fourvières: Grammaire Provençale suivie d'un guide de conversation. Maison Aubanel Père, 1952.
- Alain Nouvel: L'occitan sans peine. Assimil, Chennevières sur Marne, 1980.
- Harry Egrerton Fovd: Modern Provençal Phonology and Morphology studied in the language of Frédéric Mistral. (Reprint of the 1922 ed.) Ams, New York, 1966.
- Frédéric Mistral: Lou Tresor dóu Felibrige ou Dictionnaire Provençal-Français. (Réimpression de l'édition de Paris, 1932) Slatkine, Genève, 1979.